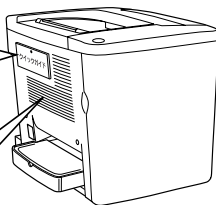
Intercolor

LP-1500C

EPSON

クイックガイド

日常使用において役に立つ情報をまとめて簡単に記載しています。さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

Printed in Japan 02.xx.xx

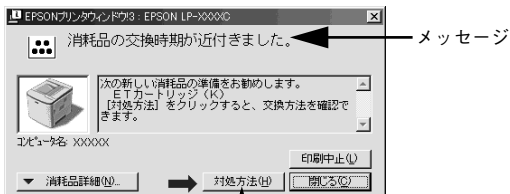
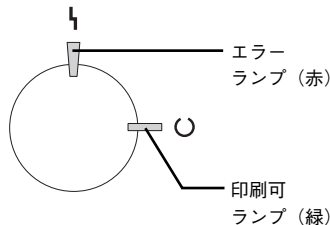
4032223-00

F04

困ったときは

エラーが発生したときは

問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開き、ワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。ランプが点灯または点滅していたら、次の説明を参照して適切な処置をしてください。

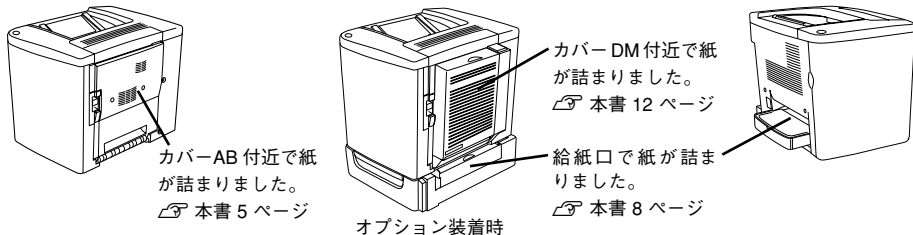
＜例＞ Windows の EPSON プリンタウィンドウ !3 の場合

［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

ランプの表示だけでは、プリンタの状態を判断することはできません。コンピュータの画面上の EPSON プリンタウィンドウ !3 でも確認してください。

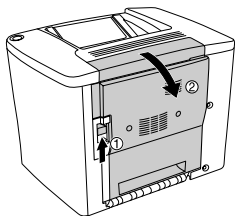
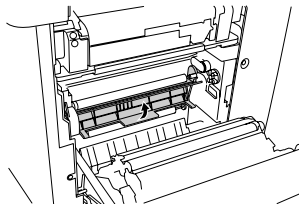
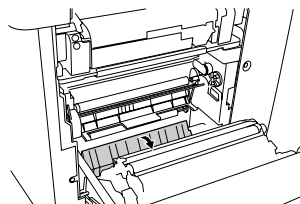
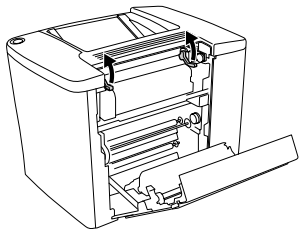
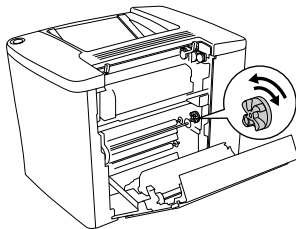
点灯　消灯　点滅　ゆっくりとした点滅

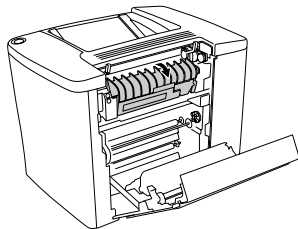
	電源オフ		印刷可能、印刷中、節電中、印刷可能なワーニング（消耗品の寿命ワーニングを除く）
	消耗品の交換時期が間近です。消耗品を準備してください。		ウォーミングアップ、データ受信中のため、しばらくお待ちください。
	消耗品交換、用紙交換、メモリ不足、EPSONプリンタウィンドウ!3で解除可能なエラーが発生しています。必要な処置を施してください。		用紙なし、用紙詰まり、両面用紙サイズエラーが発生しているか、プリンタのカバーが開いています。必要な処置を施してください。
同時に点滅	RAM チェックエラーまたは RAM 未装着です。電源をオフにして、メモリを確認してください。		プロトコルエラーです（オプションのインターフェイスカード装着時）。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
	サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。	交互に点滅	サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。

エラーを解除できず、正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。

用紙が詰まったときは

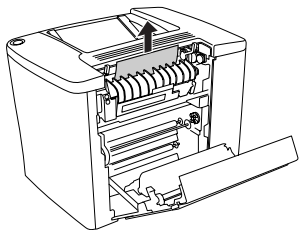
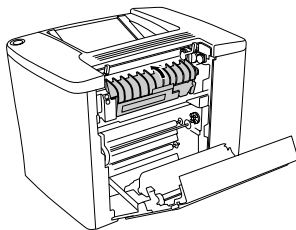
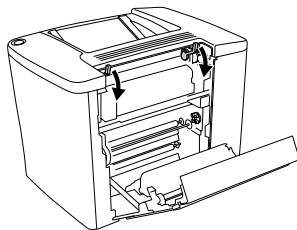
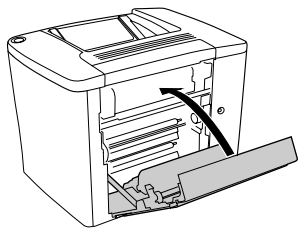
紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプとエラーランプが点灯してお知らせします。また、EPSONプリンタウィンドウ!3も画面上でお知らせします。ポップアップウィンドウ内の［対処方法］ボタンをクリックすると、画面上で対処の手順がわかります。

- 詰まった用紙を取り除く際にプリンタの電源をオフにすると、対処後にプリンタの電源を入れても印刷を継続することができません。この場合は、コンピュータから印刷を中止して印刷をやり直すか、プリンタまたはコンピュータを再起動して印刷をやり直してください。
- 詰まった用紙は、破れないようにゆっくり引き抜いてください。

プリンタ内部（カバー AB）で用紙が詰まった場合は

1 プリンタの右カバーを開けます。 	**2** 図のカバーを「カチッ」と音がするまで開けて、詰まった用紙を引き抜きます。 用紙を取り除いたらカバーを閉じます。この段階で用紙が取り除けたら **10** へ進みます。詰まった用紙を発見できなかった場合は **3** へ進みます。	**3** 図のカバーを開けて、詰まった用紙を引き抜きます。 用紙を取り除いたらカバーを閉じます。この段階で用紙が取り除けたら **10** へ進みます。用紙を発見できなかった場合は **4** へ進みます。

❹ 定着器左右のレバーを持ち上げます。

❺ ダイアルを回して用紙を送り出し、取り除きます。

- 右回転（手前）：プリンタ上部の排紙トレイ側へ
- 左回転（奥方向）：プリンタの給紙経路の下方向へ

この段階で用紙が取り除けたら ❿ へ進みます。詰まった用紙を発見できなかった場合は ❻ へ進みます。

❻ 定着器のカバーを開けます。

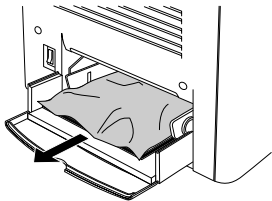
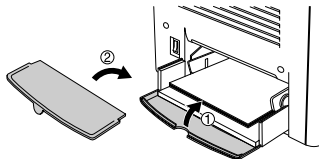
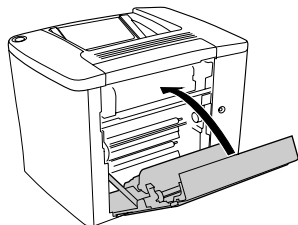
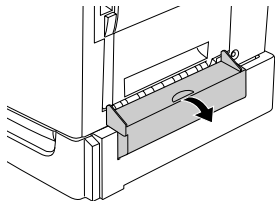
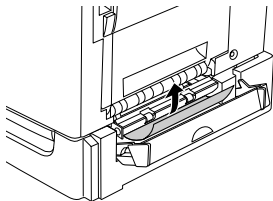
⚠注意

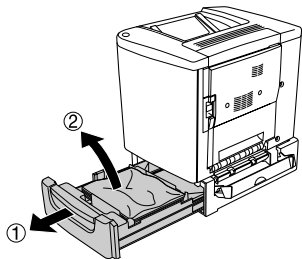
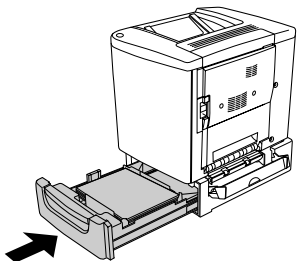
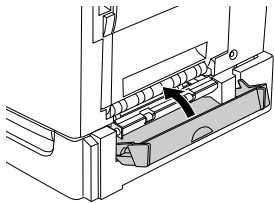
定着器のカバーを開けたとき、定着器部分に手を触れないようご注意ください。内部は約 180 度と高温のため火傷の原因になります。

7 詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。

8 定着器のカバーを閉じます。

9 定着器左右のレバーを下げます。

10 プリンタの右カバーを閉じます。

オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、増設カセットユニットのカバーも閉じます。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

給紙口で用紙が詰まった場合は

❶ プリンタの右カバーを開けます。	❷ 図のカバーを開けて、詰まった用紙を引き抜きます。	❸ 用紙トレイの上カバーを取り外して、用紙トレイの前カバーを開けます。
	 用紙を取り除いたらカバーを閉じます。この段階で用紙が取り除けたら ❻ へ進みます。用紙を発見できなかった場合は ❸ へ進みます。	

4 **詰まっている用紙を取り除きます。** 	**5** **用紙をセットし直し、用紙トレイの前カバーを閉じて上カバーを取り付けます。** 	**6** **プリンタの右カバーをしっかり閉じます。** 詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。 オプションの増設カセットユニットを装着していて、かつ、上記の手順で詰まった用紙を発見できなかった場合は、続けて 7 以降の手順で詰まった用紙を探して取り除いてください。

7 増設カセットユニットのカバー（プリンタの右下側）を開けます。

8 詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。

この段階で用紙が取り除けたら 11 へ進みます。ここで詰まった用紙を発見できなかった場合は 9 へ進みます。

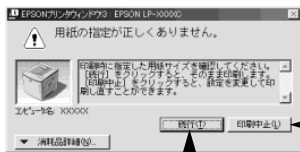
9 用紙カセットを引き出して、詰まった用紙を取り除きます。

⑩ 用紙を正しくセットし直して、用紙カセットを元通りに閉じます。

⑪ 増設カセットユニットのカバーを閉じます。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

オプションの両面印刷ユニット（カバーDM）で用紙が詰まった場合は

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

用紙サイズエラー

エラーが発生したときの対処方法

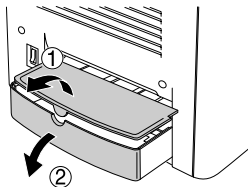
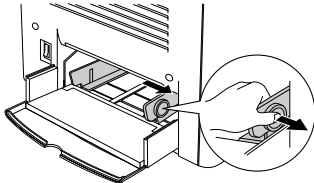
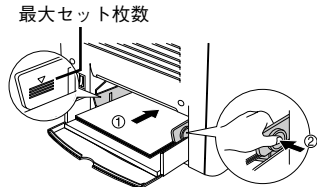
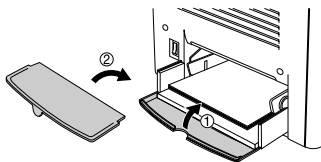
プリンタにセットした用紙サイズとプリンタドライバやアプリケーションソフトでの用紙サイズ設定が異なると、EPSON プリンタウィンドウ !3 上に用紙サイズエラーのメッセージが表示されます。

ポイント

チェックポイント

1. プリンタにセットした用紙サイズを確認してください。
2. プリンタドライバの［トレイ用紙サイズ］の設定を確認してください。
   本書 15 ページ
3. 作成したデータの用紙サイズ設定を確認してください（Windows）。

用紙のセット

用紙トレイへの用紙のセット

用紙トレイには、本機で使用できるすべての用紙がセットできます。詳細は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照してください。

1	2	3
用紙トレイの上カバーを取り外して、用紙トレイの前カバーを開けます。 特殊紙をセットする場合は、以下のページを参照してください。 ☞ 本書 17 ページ「特殊紙のセット」	**右側の用紙ガイドをつまんで（ロックを解除して）、外側へずらします。**	**印刷面を上にして用紙トレイにセットします。**

4 用紙トレイの前カバーを閉じてから、上カバーを取り付けます。

5 用紙トレイにセットした用紙のサイズをプリンタドライバで設定します（工場出荷設定はA4です）。

プリンタ印刷中に用紙サイズの設定変更を実行しないでください。

Windows

① プリンタドライバの[環境設定] ダイアログから［プリンタ設定］ダイアログを開きます。

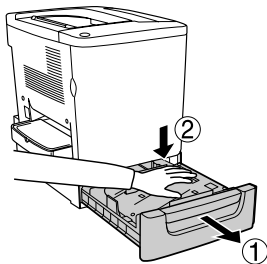
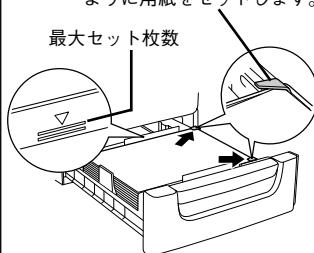
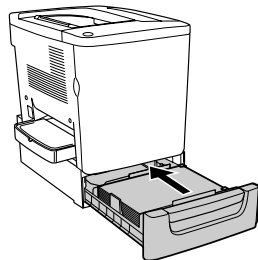
④ ダイアログを閉じます。

Macintosh

① Apple メニューの［セレクタ］からプリンタのアイコンを選択して[セットアップ］をクリックし、さらに［プリンタ設定］ダイアログを開きます。

③ ダイアログを閉じます。

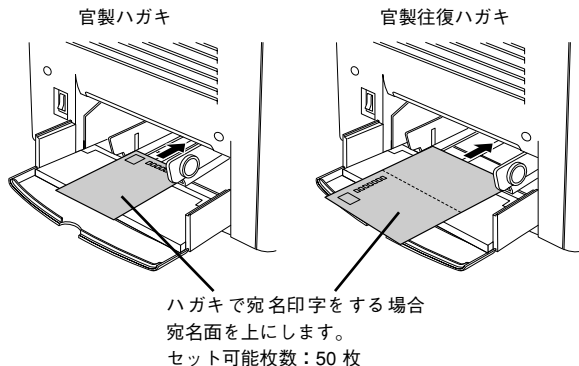
増設カセットユニットへの用紙のセット

オプションの増設カセットユニットには、A4 サイズの普通紙と EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙がセットできます。

特殊紙のセット

特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なります。ここでは概要のみを説明していますので、必ずユーザーズガイド（CD-ROM 版）で詳細をご確認ください。また、特殊紙に印刷すると、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度の調整を行っているためです。

特殊紙使用時の注意事項

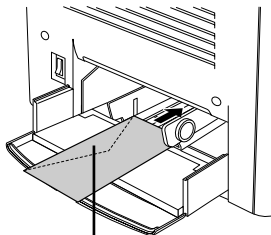
- 特殊紙は用紙トレイにのみセットできます。
- 特殊紙の両面に印刷する場合は、一度印刷した後、再度給紙装置にセットし直してください（オプションの両面印刷ユニットは使用できません）。
- 特殊紙の品質は製造メーカーによって異なります。大量の特殊紙を購入する前に、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

ハガキへの印刷

- ハガキに印刷する前に、同サイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- 印刷結果が薄い場合は、[用紙種類]を[ハガキ(裏面)]に設定して印刷してください。

プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
官製ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	［ハガキ 100 × 148mm］
			用紙種類	［厚紙］*1、［ハガキ（裏面）］*2
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	［ハガキ］
		プリント	用紙種類	［厚紙］*1、［ハガキ（裏面）］*2
官製往復ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	［往復ハガキ 148 × 200mm］
			用紙種類	［厚紙］*1、［ハガキ（裏面）］*2
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	［往復ハガキ］
		プリント	用紙種類	［厚紙］*1、［ハガキ（裏面）］*2

*1 官製ハガキまたは官製往復ハガキの片面に印刷する場合は、［用紙種類］を［厚紙］に設定しなくても印刷できます（［用紙サイズ］が正しく［ハガキ］または［往復ハガキ］に設定されていれば、プリンタは自動的に［厚紙］として認識します）。

*2 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、［用紙種類］を［ハガキ（裏面）］に設定してください。

封筒への印刷

フラップ（封）を閉じ、印刷面を上にしてセットします。
セット可能枚数：10 枚

- 封筒の定形サイズは、洋形０号、洋形４号、洋形６号の３つ（洋形封筒のみ）です。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	［洋形 0］［洋形4］［洋形 6］
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	［洋形 0］［洋形4］［洋形 6］

厚紙への印刷

- A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）サイズの厚紙を用紙トレイに 50 枚までセットできます。
- 本機では、厚紙は厚さ 91 ～ 163g/m^2 の用紙に印刷することができます。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項　目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	用紙種類	[厚紙]、[厚紙（裏面）]

ラベル紙への印刷

- A4、Letter（LT）サイズのラベル紙を用紙トレイに 50 枚までセットできます。
- ラベルが貼ってある面を上に向けてセットしてください。
- レーザープリンタ用またはコピー機用のものを使用してください。

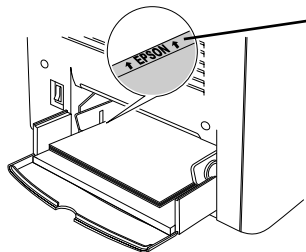
プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定

コート紙への印刷

- 本機では A4 サイズの EPSON 製カラーレーザープリンタ用コート紙（型番：LPCCTA4）のみ印刷できます（以下、「専用コート紙」と記載）。
- 専用コート紙は用紙トレイに 50 枚までセットできます。

- 両面に印刷する場合は、梱包紙の開封面側（梱包紙の合わせ目のある側）を印刷面として先に印刷してください（両面印刷ユニットは使用できません）。
- 本用紙は表面に特殊な加工を施しているため、使用する温湿度条件によっては重送などの給紙不良を起こす場合があります。このような場合は、用紙トレイから 1 枚ずつ給紙してください。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4
		用紙種類	[コート紙]、[コート紙（裏面）]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	A4
	プリント	用紙種類	[コート紙]、[コート紙（裏面）]

OHP シートへの印刷

目印のある箇所を、図のようにセットします（印刷面は上にしてセットします）。

セット可能枚数：50 枚

専用 OHP シート以外の OHP シートは使用しないでください。紙詰まりや定着器への巻き付きの原因となります。

本機では A4 サイズの EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）のみ印刷できます（以下、「専用 OHP シート」と記載）。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[A4]
		用紙種類	[OHP シート]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[A4]
	プリント	用紙種類	[OHP シート]

不定形紙への印刷

- 本機では､用紙幅92～216mm､用紙長148～297mmの範囲の不定形紙に印刷することができます。
- 不定形紙は、紙厚に応じて用紙トレイに以下の枚数までセットできます。
  50枚（紙厚91～163g/m^2）
  200枚（紙厚60～90g/m^2）

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項　目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定

消耗品について

消耗品の寿命が近付くと本機の印刷可ランプが点滅し、EPSON プリンタウィンドウ !3 が交換を促すメッセージを表示します。消耗品の型番を確認の上お買い求めいただき、早めの交換をお勧めします。交換手順については、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照してください。

商品名	型番	寿命の目安[*1]	
ET カートリッジ	LPCA4ETC2C（シアン）、LPCA4ETC2M（マゼンタ）、LPCA4ETC2Y（イエロー）	約 1,500 ページ（各色）[*2 *3]	
	LPCA4ETC3C（シアン）、LPCA4ETC3M（マゼンタ）、LPCA4ETC3Y（イエロー）、LPCA4ETC3K（ブラック）	約 4,500 ページ（各色）[*3]	
廃トナーボックス	LPCA4HTB2	モノクロ印刷時	約 25,000 ページ
		カラー印刷時	約 6,250 ページ

商品名	型番	寿命の目安[*4]			
		モノクロ連続印刷時	モノクロ間欠印刷時	カラー連続印刷時	カラー間欠印刷時
感光体ユニット	LPCA4KUT2	約 45,000 ページ	約 10,000 ページ	約 11,250 ページ	約 7,500 ページ
転写ベルトユニット	LPCA4TBU2	約 210,000 ページ	約 70,000 ページ	約 52,500 ページ	約 35,000 ページ

*1 A4 サイズの紙に面積比で約 5% の印刷を行った場合の目安です。ただし、使用状況や印刷の仕方により寿命は異なります。

*2 1,500 枚用ET カートリッジを装着した場合は、プリンタドライバで ［トナー容量］ を必ず設定してください。

*3 最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数は、それぞれ約 2,000 ページまたは約 6,000 ページとなります。

*4 使用状況や印刷の仕方により寿命は異なり、厚紙などの特殊紙への印刷を繰り返した場合は寿命が短くなります。

ET カートリッジの強制交換

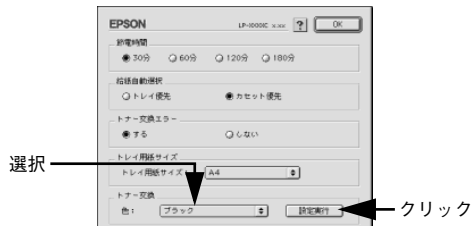
トナーの残ったET カートリッジは､以下の手順で強制的に交換位置まで移動できます。

Windows の場合

① プリンタが印刷していないことを確認します。
② プリンタドライバの［環境設定］ダイアログから［プリンタ設定］ダイアログを開きます。
③［トナー交換］リストから、交換する ET カートリッジの色を選択して、［設定実行］をクリックします。

④ 交換の確認ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックして実行します。
⑤［閉じる］をクリックしてダイアログを閉じます。
⑥ ET カートリッジを交換します。

Macintosh の場合

① プリンタが印刷していないことを確認します。
② Apple メニューの［セレクタ］からプリンタのアイコンを選択して［セットアップ］をクリックし、さらに［プリンタ設定］ダイアログを開きます。
③［トナー交換］リストから、交換する ET カートリッジの色を選択して、［設定実行］をクリックします。

④ 交換の確認ダイアログが表示されたら､［OK］をクリックして実行します。
⑤［OK］をクリックしてダイアログを閉じます。
⑥ ET カートリッジを交換します。

その他の詳細を知りたいときは

本機の使用方法や便利な使い方については、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 収録の「ユーザーズガイド」「活用ガイド」をご覧ください。

●ユーザーズガイド：本機の詳しい使い方、プリンタドライバの機能、トラブルについて説明しています。

●活用ガイド：プリンタをより便利かつ効率的に使用するための情報について説明しています。

版	改版月	改版ページ	改版内容
00	2002/08	―	新版